



## 2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月8日

上場会社名 株式会社 南陽

上場取引所 東 福

コード番号 7417 URL <https://www.nanyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武内 英一郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長兼経営企画室長 (氏名) 篠崎 学

TEL 092-472-7331

四半期報告書提出予定日 2021年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	23,221	6.3	1,325	15.7	1,472	10.2	964	7.8
2020年3月期第3四半期	24,770	16.9	1,572	28.0	1,640	27.1	1,045	33.7

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,398百万円 (23.2%) 2020年3月期第3四半期 1,135百万円 (1.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	151.47	
2020年3月期第3四半期	164.23	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	32,419	19,249	59.4
2020年3月期	32,386	18,270	56.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 19,249百万円 2020年3月期 18,270百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		15.00		51.00	66.00
2021年3月期		15.00			
2021年3月期(予想)				44.00	59.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当 37円00銭 記念配当 7円00銭

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,500	8.2	1,650	22.1	1,750	19.8	1,100	20.7	172.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	6,615,070 株	2020年3月期	6,615,070 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	247,488 株	2020年3月期	247,458 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	6,367,603 株	2020年3月期3Q	6,367,655 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、依然として、新型コロナウイルスの感染拡大により厳しい状況にあるものの、一時的に、緊急事態宣言解除後の経済活動再開や政府の経済対策による押し上げ効果も見られました。しかしながら、再び新型コロナウイルスが流行しつつあることから、景気回復のペースは鈍化した状況が続くとともに、米中貿易摩擦による世界経済への影響も継続する等、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループの連結業績につきましては、概ね計画通りに推移し、売上高は23,221百万円（前年同期比6.3%減）、営業利益は1,325百万円（前年同期比15.7%減）、経常利益は1,472百万円（前年同期比10.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は964百万円（前年同期比7.8%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 建設機械事業

建設機械事業におきましては、新型コロナウイルスの流行により厳しい状況が続く一方、熊本地区を中心に発生した令和2年7月豪雨の復旧工事が本格化する中、販売部門においては自粛していた取引先訪問を、感染対策を講じた上で本格的に再開し、取引先のニーズに的確に対応しながら、利益率の高い商品の販売や既存取引先の需要の掘り起こしに努めてまいりました。また、レンタル部門においては、災害復旧需要の取り込みに注力するため、ニーズのある拠点への人材派遣やレンタル機械の稼働率向上に努めてまいりました。この結果、レンタル部門については売上が増加したものの、販売部門における取引先の投資マインドの低下が続いたことにより、売上高は9,172百万円（前年同期比3.5%減）、セグメント利益は927百万円（前年同期比15.1%減）となりました。

#### ② 産業機器事業

産業機器事業におきましては、引き続き新型コロナウイルスの流行や米中貿易摩擦の影響により厳しい状況にはあるものの、中国におけるスマートフォン向け設備に対する積極的な投資やEV車への移行加速の波を受けて、一部の市場においては回復基調で推移する中、ロボット市場や半導体市場を中心に提案営業を強化するとともに、生産部品や消耗部品の拡販に努めてまいりました。しかしながら、需要の本格回復には至らず、機械設備に関する案件数が減少したことにより、売上高は13,700百万円（前年同期比8.2%減）、セグメント利益は688百万円（前年同期比9.4%減）となりました。

#### ③ 砕石事業

砕石事業におきましては、事業を展開する地域において、新型コロナウイルスの流行による工事着工の遅れや凍結等の動きが継続し、一部の取引先においては業績や経営環境への影響も顕在化する中、鉄道やプラント向けの案件を着実に取り込むとともに、引き続き護岸工事・道路工事等の公共工事の受注獲得に努めてまいりました。この結果、売上高は348百万円（前年同期比5.1%増）、セグメント利益は47百万円（前年同期比126.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産は、前連結会計年度に比べ32百万円増加(0.1%増)し、32,419百万円となりました。増減の主な内容は、受取手形及び売掛金が1,507百万円減少したものの、現金及び預金が1,448百万円増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度に比べ945百万円減少(6.7%減)し、13,170百万円となりました。増減の主な内容は、支払手形及び買掛金が992百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度に比べ978百万円増加(5.4%増)し、19,249百万円となりました。増減の主な内容は、利益剰余金が544百万円、その他有価証券評価差額金が441百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は59.4%と前連結会計年度に比べ3.0ポイント上昇いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期の業績は、概ね計画どおりに推移しており、業績予想の修正はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,948	7,397
受取手形及び売掛金	9,616	8,109
電子記録債権	2,558	1,964
貸貸料等未収入金	712	668
商品及び製品	2,903	2,050
仕掛品	56	98
原材料及び貯蔵品	9	4
その他	521	543
貸倒引当金	△440	△402
流動資産合計	21,887	20,435
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産（純額）	5,757	6,514
その他（純額）	2,647	2,760
有形固定資産合計	8,405	9,275
無形固定資産		
のれん	37	23
その他	50	46
無形固定資産合計	87	69
投資その他の資産		
投資有価証券	1,692	2,333
その他	326	319
貸倒引当金	△12	△13
投資その他の資産合計	2,006	2,639
固定資産合計	10,499	11,984
資産合計	32,386	32,419

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,863	8,871
短期借入金	1,000	1,568
1年内返済予定の長期借入金	66	33
リース債務	481	431
未払法人税等	300	114
賞与引当金	322	147
役員賞与引当金	61	35
割賦利益繰延	201	184
その他	851	546
流動負債合計	13,147	11,933
固定負債		
その他の引当金	407	414
退職給付に係る負債	357	365
その他	203	456
固定負債合計	968	1,237
負債合計	14,116	13,170
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,181	1,181
資本剰余金	1,015	1,015
利益剰余金	15,660	16,204
自己株式	△231	△231
株主資本合計	17,625	18,170
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	578	1,020
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	66	59
その他の包括利益累計額合計	644	1,079
純資産合計	18,270	19,249
負債純資産合計	32,386	32,419

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	24,770	23,221
売上原価	20,358	19,151
差引売上総利益	4,411	4,069
割賦販売未実現利益戻入額	103	77
割賦販売未実現利益繰入額	48	60
売上総利益	4,466	4,086
販売費及び一般管理費	2,893	2,761
営業利益	1,572	1,325
営業外収益		
受取利息	10	9
受取配当金	25	23
受取保険金	12	68
持分法による投資利益	8	15
貸倒引当金戻入額	20	35
その他	19	29
営業外収益合計	96	181
営業外費用		
支払利息	15	15
為替差損	12	18
その他	0	0
営業外費用合計	28	34
経常利益	1,640	1,472
特別利益		
固定資産売却益	0	2
投資有価証券売却益	25	3
特別利益合計	25	5
特別損失		
固定資産除却損	1	1
投資有価証券売却損	—	0
投資有価証券評価損	3	—
貸倒引当金繰入額	—	1
特別損失合計	5	2
税金等調整前四半期純利益	1,660	1,475
法人税、住民税及び事業税	468	438
法人税等調整額	147	72
法人税等合計	615	510
四半期純利益	1,045	964
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,045	964



## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	1,045	964
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	148	451
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△48	△6
持分法適用会社に対する持分相当額	△10	△9
その他の包括利益合計	89	434
四半期包括利益	1,135	1,398
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,135	1,398
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設機械事業	産業機器事業	砕石事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	9,507	14,931	331	24,770	—	24,770
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	35	27	—	62	△62	—
計	9,542	14,958	331	24,832	△62	24,770
セグメント利益	1,091	760	20	1,872	△299	1,572

(注) 1 セグメント利益の調整額△299百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設機械事業	産業機器事業	砕石事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	9,172	13,700	348	23,221	—	23,221
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	127	12	—	139	△139	—
計	9,299	13,713	348	23,361	△139	23,221
セグメント利益	927	688	47	1,662	△337	1,325

(注) 1 セグメント利益の調整額△337百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。